



# マイコンオイルヒーター DO-TL124

## 取扱説明書

保証書付

### もくじ



- 安全上のご注意 …………… ①～③
- よくある質問 …………… ③
- 知っておいていただきたいこと…… ④
- 各部の名称とはたらき…………… ⑤
- 組立てかた …………… ⑥
- 使いかた…………… ⑦～⑬
- お手入れのしかた…………… ⑭
- 点検・仕様…………… ⑮
- 故障かな?と思ったら…………… ⑯
- 安全・快適にお使いいただくために・⑰
- アフターサービスについて…………… ⑱
- 保証書…………… 裏表紙

家庭用

- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。思わぬ事故の原因になります。

- ・このたびは弊社オイルヒーターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

- お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



## 警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



## 注意

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの

### 図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

## 警告



分解禁止

### 分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



水ぬれ禁止

### 水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。



交流100V  
15A以上

### 電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用したり、延長コードを使用すると発熱による火災の原因になります。



禁止

### 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



禁止

### 電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

### 使用中や使用直後は放熱フィンに触ったり、顔などを近づけないやけどの原因になります。

## 警告



乳幼児や体の不自由な方の付き添いなしでの使用はしない  
感電や、やけどの原因になります。



すき間などからピンや針金など、異物を入れない  
感電や火災の原因になります。



プラグを  
抜く

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電や、やけどをすることがあります。



根元まで  
差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む  
感電・ショート・発火の原因になります。



ほこりを  
とる

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは  
乾いた布で拭き取る  
火災の原因になります。



プラグを  
抜く

異常時（オイル漏れ、コゲくさい臭いなど）は運転を停止して  
電源プラグを抜く  
異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお  
買い上げの販売店にご相談ください。



禁止

本体に直接ものをかけて使用しない  
異常過熱し、変形や故障・火災の原因になります。



浴室や屋外・温室で使用しない  
感電やショート・発火の原因になります。



包装用ポリ袋はお子様の手の届かないところに保管する  
誤って被ったとき窒息し、死亡の原因になります。

## ⚠ 注意



**使用中や使用直後はお手入れをしない**

禁止

高温部に触れ、やけどの原因になります。



**直射日光があたる所や暖房器具の上や近くに置かない**

禁止

プラスチック部分に変形・変質することがあります。



**本体にこしかけたり、もたれかかったりしない**

禁止

転倒してけがの原因になります。



**ペットなどの暖房に使用しない**

禁止

ペットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因になります。



**電源プラグを抜くときはコードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く**

プラグを持って抜く

感電やショートして発火する原因になります。



**使用时以外は電源プラグをコンセントから抜く**

プラグを抜く

やけどや、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

## よくあるご質問

質問	回答
何畳の部屋まで使えますか。	コンクリート住宅の場合 8畳まで 木造住宅の場合 6畳まで
どれくらいの時間で暖まりますか。	内部のオイルが暖まってからお部屋を暖めますので、お部屋の広さなどの環境条件によっても異なりますが約1時間以上は必要です。
電気代はいくらですか。	温度調節機能が作動していない場合(連続通電時)で 500W時 約14円/1時間 700W時 約19円/1時間 1200W時 約32円/1時間 ※電気料金目安単価27円/kWhを基に計算しています。
あまり暖かくないのですが。	反射型のストーブのように局所的に熱が集中しませんので暖かさを感じにくい場合もありますが、熱量は他の1200Wの暖房器具と同じです。お部屋全体を穏やかに暖め、身体にやさしいのが特長です。

# 知っておいていただきたいこと

## 音について

- 通電開始や通電終了後、しばらく本体よりピチピチと音がすることがあります。  
これは本体の熱膨張および収縮によるもので、故障ではありません。
- 持ち運んだり動かしたときにコトコトという音がしますが、これは内部にある転倒オフスイッチの動作音で故障ではありません。  
※転倒オフスイッチとは、本体が転倒したり傾いたときにヒーターの通電を停止する安全装置です。  
※ときどきは、本体を傾けて電源が切れることを確認点検してください。

## においについて

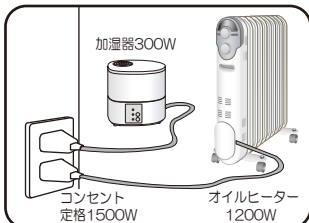
- はじめて使用するときには、少しにおいや煙がでることがありますが、ご使用にともないでなくなります。

## 電源プラグ・コードについて

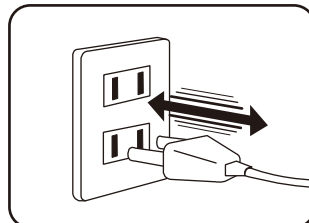
- 電源プラグの刃が変形したり変色している場合や、コードにキズなどある場合は、使用を中止して修理をご依頼ください。

## コンセントについて

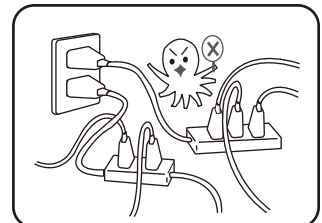
- オイルヒーターは消費電力が大きいので、正常でも通電中は電源プラグが多少温かくなりますが、コンセントとの接触が悪いと異常に熱くなることがあります。
- コンセントなどの配線器具は、設置後徐々に経年劣化し、最悪の場合は焼損・火災の原因になります。異常を感じたら、下記の点検を行ってください。  
電源プラグやコンセントが熱かったり、変形したときはコンセントの交換が必要です。  
また次のような使用は寿命を短くしたり電気事故の原因になります。



**短寿命** 定格容量いっぱいの使用  
**危険**

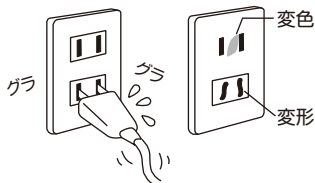


**短寿命** 電源プラグを斜めに抜き差しする



**危険** タコ足配線は火災の原因に

【コンセントの点検】 次のようなコンセントは、早めの交換をしてください。



- 電源プラグが軽く差し込めたり、すぐに抜けてくる。
- 変色していたり、変形している。

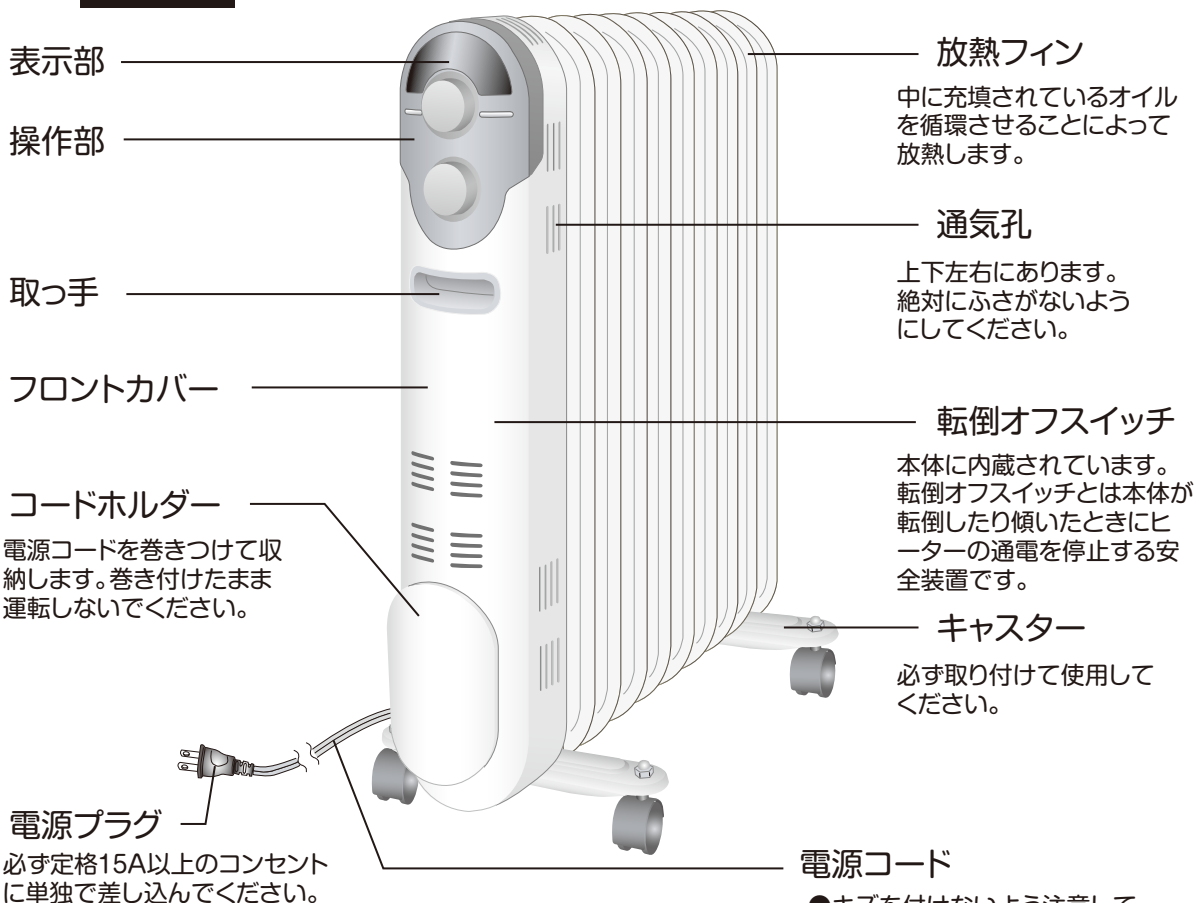
※良好なコンセントは、電源プラグを差し込むとき、多少力が  
必要で、差し込んだ後もぐらぐらしません。

## その他

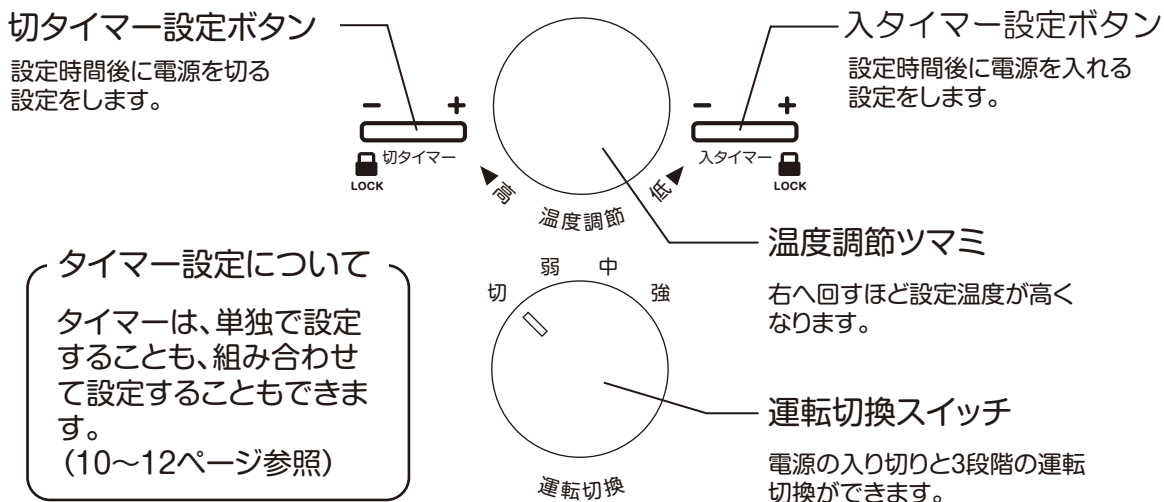
- この商品は、一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

# 各部の名称とはたらき

## 本体



## 操作部



# 組み立てかた

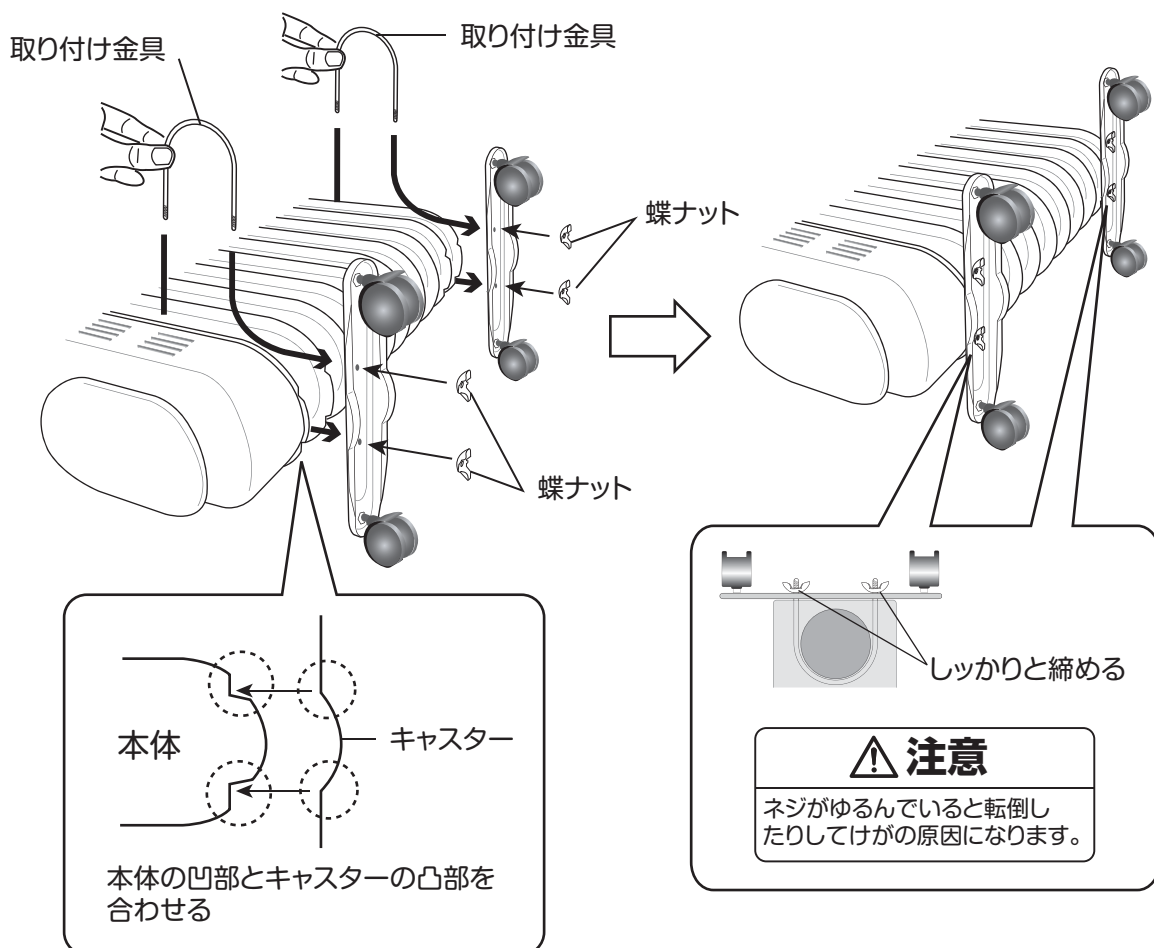
## 1 付属品を確認する

- キャスター 2個
- キャスター取り付け金具 2個
- 蝶ナット 4個

## 2 キャスターを取り付ける

1. 本体を机などに横にして置き、付属の蝶ナットでしっかりと固定してください。

取り付け金具をキャスターに差込み、蝶ナットで固定。(2ヶ所)  
※本体は重いので十分に注意してください。



2. 取り付けが終わったら、本体を正立させて床面に対してガタがないか、またキャスターがスムーズに動くか確認してください。

# 使いかた

# 準備

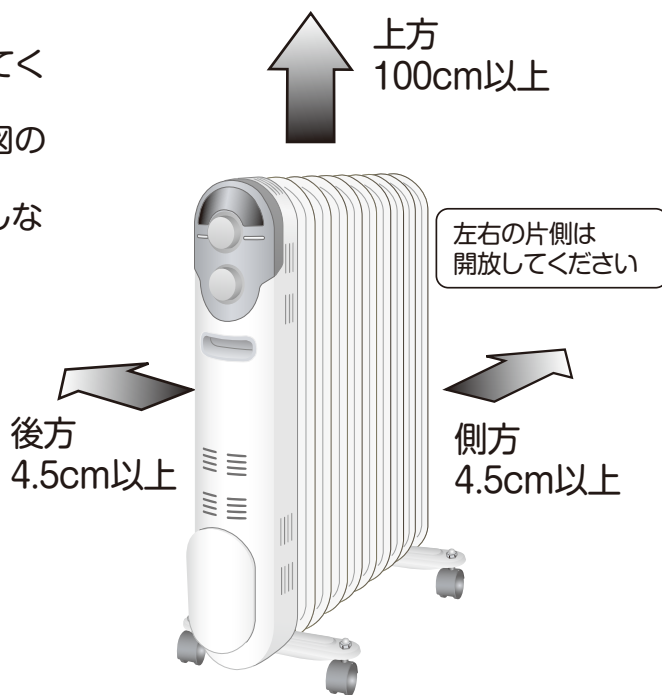
## 設置する

- 安定の良い水平な場所に設置してください。
- 周囲の壁や燃え易いものから右図のように離してお使いください。
- 衣類などを本体にかぶせて使用しないでください。



警告

- 電源コードを巻きつけたり束ねたりした状態で使用しないでください。
- 電源コードを高温部に近づけたり、コードの根元を曲げたまま使用しないでください。
- 延長コードは使用しないでください。  
発熱・発火の原因となり、危険です。



## 知っておいていただきたいこと

- 暖房効率を上げるため、できるだけお部屋の気密性を高めてください。
- 運転してすぐにはお部屋は暖まりません。早く暖めたいときは、他の暖房器具を併用してください。
- 本体が異常に過熱すると安全装置が働いて運転を停止します。  
タオルなどで本体の全面を覆ったり、狭いすき間などに本体を設置しても安全装置が働くことがありますので、ご注意ください。
- 本体が転倒すると内蔵されている転倒オフスイッチが働いて、通電を停止します。  
倒して使用することはできません。  
また、本体を揺らしたりしても瞬間的に通電が止まることがあります。
- キャスターは必ず取り付けて使用してください。  
異常過熱の原因になったり、転倒しやすくなり危険です。
- キャスターによって楽に移動できますが、頻繁に移動をくりかえしたり、急激な移動をしたり、本体を押さえたりするとキャスターに負荷がかかり、車輪が割れたり取付金具が変形することがありますので、ご注意ください。

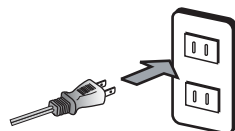


## 1 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグをAC100V 15A以上のコンセントに単独で差し込んでください。  
※延長コードは使用しないでください。

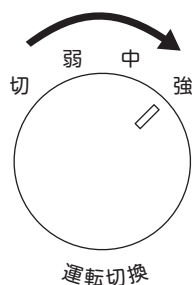


- ゆるみやがたつきがあるコンセントや延長コードは使用しないでください。  
(4ページを参考にしてください。)  
プラグとコンセントが発熱して発火の原因になります。
- プラグは根元までしっかり差し込んでください。  
感電・ショート・発火の原因になります。



## 2 運転する

### 1. 運転切換スイッチを回す

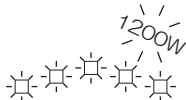
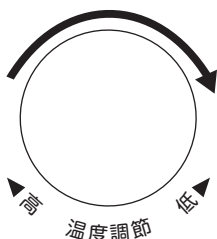


お好みに応じて3段階に設定できます。  
最初は「強」で暖房するとお部屋が早く暖まります。

- 弱→500W
- 中→700W
- 強→1200W

- それぞれ表示部にワット数が表示(点灯)されます。

### 2. 温度調節つまみを回す



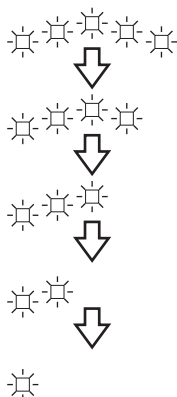
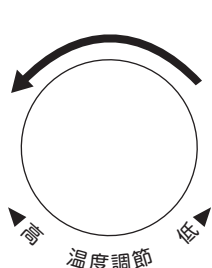
最初は、温度調節つまみを右に回して最高温度に設定してください。  
最高温度に設定すると、ワット数表示下の温度設定ランプが全部(5個)点灯します。  
その後、お部屋の暖まり具合に応じて調節されることをお勧めします。

### 〔温度調節つまみについて〕

- 温度調節つまみは、左側に回すと設定温度が低くなり、右に回すと設定温度が高くなります。
- 温度調節つまみは、左右どちらに回しても止まることはありません。  
表示ランプを見ながら調節してください。

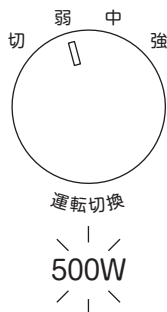
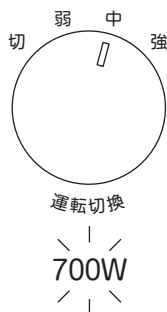
## 3 温度設定を切り換える

### 1. 温度調節ツマミを回す



しばらく運転して暖房が強すぎるようであれば、温度調節ツマミを左に回し設定温度を低くしてください。  
(温度設定ランプの点灯が順に減ります。)

### 2. 運転を切り換える



お部屋が暖まった後や、さらに弱い暖房をお好みのときは、運転切換スイッチを「中」または「弱」にしてお使いになると、電気代の節約になります。

- ヒーターは温度センサーによって自動で入/切します。設定した温度になればヒーターが切れます。  
このときワット表示ランプが点滅に変わります。  
温度が下がればまた入り、ワット表示ランプが点灯に戻ります。



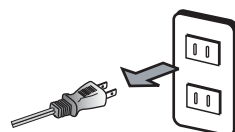
温度を感知する部分は機器の内部にあり、この部分の温度はお部屋の気温とは異なります。またこの温度差は置き場所等によっても変わりますので、実際にお使いになった上でツマミを適度な位置に設定してください。

## 4 使い終わったら、運転切換スイッチを「切」にしてから電源プラグをコンセントから抜く

- 運転切換スイッチを「切」にすると表示ランプがすべて消えます。



長期間差し込んだままにしますと、ほこりなどが積もることによって絶縁劣化を起し、火災などの原因になります。

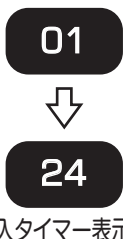
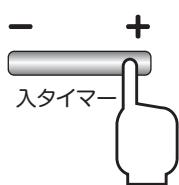


起床したときなど、設定した時間後に暖めたいときに使用します。

## 1. 運転の設定をする

運転切換スイッチと温度調節ツマミをお好みの位置に設定して運転状態にしてください。(8ページと9ページを参照)

## 2. 入タイマーボタンを押して時間設定する



運転設定ができれば、入タイマーボタンの+側を押して、お好みの時間に設定してください。

(長押しすると早く切り換えられます。)

1時間単位で時間表示が増えていき-側を押すと時間が戻ります。

(最大24時間設定可能)

注意:設定後3秒後に入タイマー運転が始まります。

## 3. 運転開始

設定した時間に運転が始まります。

起床したときに部屋を暖めておきたいときなどは、起きる時間の1時間以上前に設定していただくようお勧めします。

注意:入りタイマーを設定した場合は運転開始後、5時間経過すると自動的に運転を停止します。(オートオフ機能)

連続して使用したいときは、一度運転切換スイッチを「切」にしてから、あらためてセットしてください。

(設定例) 10時間に設定



10時間後

運転開始

15時間後

停止  
(オートオフ)

停止時の表示

00

入タイマー表示

05

切タイマー表示

## 知っておいてください

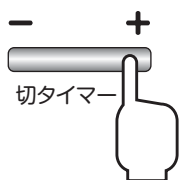
- タイマー設定時は、時間表示が点滅しています。
- 入タイマー運転が始まると時間表示が点灯に変わり、ワット数表示が点滅に変わります。
- 設定した表示時間は、時間が経過すると1時間単位で数字が減っていきます。(例:6時間設定して、2時間経過すると4時間表示になります。)
- 運転切換と温度調節は、時間設定後も変更できます。
- 入タイマー運転を停止させたいときは、運転切換スイッチを「切」にして電源を切ってください。(リセットされます。)

就寝後など設定時間が経過したら暖房を止めたいときに使用します。

## 1. 運転する

運転切換スイッチと温度調節つまみをお好みの位置に設定して運転状態にしてください。(8ページと9ページを参照)

## 2. 切タイマーボタンを押して時間設定する



01



24

切タイマー表示

運転中に、切タイマーボタンの+側を押して、お好みの時間に設定してください。(長押しすると早く切り換えられます。)

1時間単位で時間表示が増えていき、-側を押すと時間が戻ります。(最大24時間設定可能)

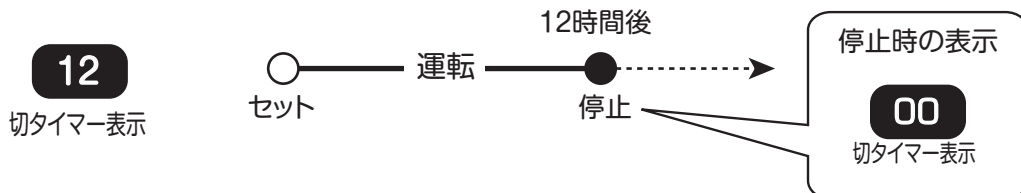
注意:設定後3秒後に切タイマー運転が始まります。

## 3. 運転停止

設定した時間に運転が止まります。  
運転が停止しても、しばらく本体が熱くなっていますので、ご注意ください。

注意:連続して使用したいときは、一度運転切換スイッチを「切」にしてから、あらためてセットしてください。

〔設定例〕12時間に設定



### 知っておいてください

- 設定した表示時間は、時間が経過すると1時間単位で数字が減っていきます。(例:6時間設定して、2時間経過すると4時間表示になります。)
- 運転切換と温度調節は、時間設定後も変更できます。
- 切タイマー運転を停止させたいときは、運転切換スイッチを「切」にして電源を切ってください。(リセットされます。)

# 使いかた 入・切タイマー組み合わせ運転

入タイマーと切タイマーを組み合わせ、さらに便利な使い方ができます。

## 1. 運転する

運転切換スイッチと温度調節つまみをお好みの位置に設定して運転状態にしてください。(8ページと9ページを参照)

## 2. 入タイマーボタンと切タイマーボタンを押して時間設定する

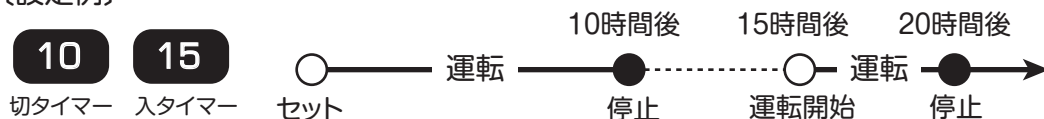
10ページ、11ページを参考に設定時間をセットしてください。

### 【各設定での運転のしかた】

- タイマー設定は、入タイマー・切タイマーどちらを先に操作しても、設定時間の短いほうから優先的に運転します。
- 入タイマーと切タイマーの同じ時間設定はできません。

- ①入タイマー設定時間が切タイマー設定時間より長い場合は、切タイマーが先に動作します。(表示時間は、セットした時点からの時間です。)

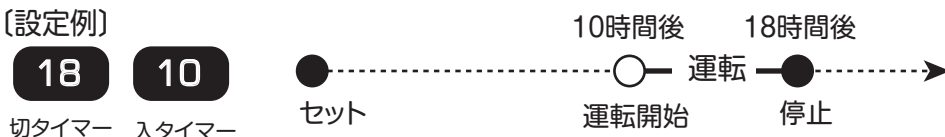
[設定例]



注意:入タイマーを後に設定すると、オートオフ機能が働きます。  
(入タイマーで運転開始後、5時間で運転を停止します。)  
解除する場合は、運転切換スイッチを「切」にしてリセットしてください。

- ②切タイマー設定時間が入タイマー設定時間より長い場合は、入タイマーが先に動作します。(表示時間は、セットした時点からの時間です。)

[設定例]



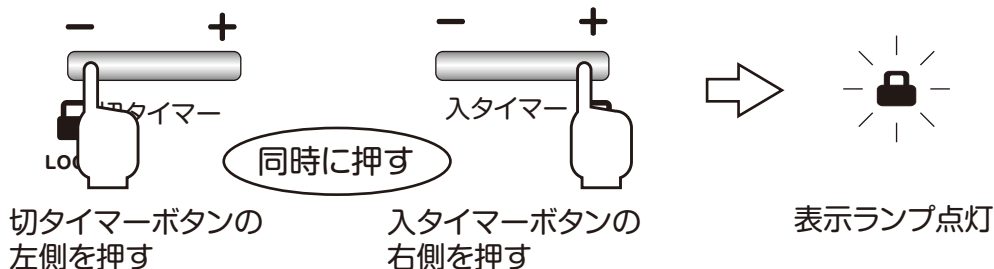
注意:設定は、タイマーが入ってから途中でも変更ができますが、経過した時間によって運転が切り換わることがあります。

[設定例] 入タイマーを10時間にセットして5時間経過した時点(表示は5時間に減少している)で、切タイマーを3時間にセットすると、その時点で切りタイマー運転が優先されるので、運転が始まります。(その時点から3時間後に切れて、5時間後には入りタイマーで入ることになります。)



注意:連続して使用したいときは、一度運転切換スイッチを「切」にしてから、あらためて設定してください。

## チャイルドロックの使い方



入タイマーボタンの右端と切タイマーボタンの左端を同時に3秒間長押ししてください。

このときチャイルドロックランプが点灯します。

注意:チャイルドロックは、押したときの機器の状態で次のように変わります。

- 停止状態でロック→運転開始できなくなります。
- 運転状態でロック→運転を停止する以外の操作ができなくなります。

### 解除

解除するときは、再び2つのボタンを同時に3秒間長押ししてください。

※運転状態でロック中に転倒して、転倒オフスイッチが動作すると運転は停止しますが、ロックは解除されません。  
再度運転するときは、本体を正常に起こしてロックを解除してから再度電源ボタンを押してください。

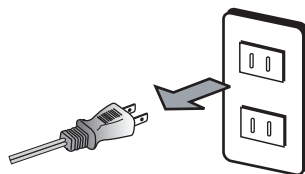
# お手入れのしかた

## 1 電源プラグをコンセントから抜く



**警告**

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。  
また、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。  
●感電の原因になり危険です。



## 2 本体のお手入れをする



**注意**

使用中、使用直後はお手入れをしないでください。  
●高温部に触れ、やけどの原因になります。

- 乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。  
汚れがひどい場合は、ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってふいてください。
- 通気孔にほこりなどがたまった場合は、掃除機で吸い取ってください。



**注意**

シンナー・ベンジンなどの揮発性の溶剤は使用しないでください。  
●本体を傷める原因になります。

## 3 収納する

- 電源コードはコードホルダーに巻きつけて収納します。
  - 本体をポリ袋などに入れ、直射日光をさけ、湿気が少ない場所に保管してください。
- ※中に入っているオイルは交換の必要はありません。



**注意**

電源コードをきつく束ねたり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。  
●コードが破損し、火災や故障の原因になります。

# 点検

電源コード、電源プラグやコンセントはときどき点検を行ってください。

1. 電源プラグが汚れていたり、錆びていたり、ほこりが付着していませんか。  
→ 汚れ、錆び、ほこりなどを取り除く。
2. 電源コードに傷がありませんか。
3. 運転中、電源コードを動かすと電源が切れることがありますか。
4. 電源プラグが軽く差し込めたり、すぐに抜けてきたり、変色・変形したコンセントを使っていませんか。→ 交換してください。

※上記の2.および3.の症状があるとき、または1.の場合で汚れなどが取り除けない場合には、感電や火災の原因になりますので、お買い上げの販売店にご連絡ください。

# 仕様

形名	DO-TL124
電源	交流100V 50/60Hz
消費電力	500/700/1200W
外形寸法	幅533mm×奥行242mm×高さ616mm
質量	約11.6kg
電源コード長	1.8m



# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

症 状	原 因・対 策
暖かにならない	電源プラグがコンセントから抜けたり、または抜けかけていませんか。 →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	本体が傾いていませんか。 →転倒オフスイッチが働いて通電しません。水平で安定した床の上でお使いください。
	入りタイマーが働いていませんか。
電源は入るが、暖かにならない	温度調節の設定が低くありませんか。 →ワット表示ランプが点滅している状態ではヒーターを加熱していません。温度設定を高く設定してください。
電源プラグが熱くなる	コンセントの差込がゆるくなったり、かたついていませんか。 →ゆるくなったコンセントなどはご使用にならないください。また、コンセントの状態を定期的に点検してください。(4ページを参考にしてください。)
	定格15A以上のコンセントを単独で使用していますか。 →タコ足配線や、延長コードなどのご使用は避けてください。
運転中移動させようとしたら停止してしまった	振動でも転倒オフスイッチが反応してしまうことがあります。再度電源を入れ直せば運転できますが、運転中に移動するとやけどなどの危険もあるので、移動は本体が冷めてから行ってください。
音がする	運転し初めてしばらくや、停止してからしばらく“カチンカチン”というような音がすることがありますが、これは金属の膨張・収縮音で異常ではありません。

※上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、運転切換スイッチを“切”にして電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

# 安全・快適にお使いいただくために

電気製品は、誤ったご使用や無理なご使用、またお手入れを怠ると危険が生じることがあります。取扱説明書をことあるごとにお読みいただき、お使いの製品の特徴をつかんでいただき、快適にお使いいただくよう、お願いいたします。

## 1. 設置場所は、適切ですか。

→不安定な場所に設置したり、周りに燃えやすいものやスプレー缶など危険なものがないようご注意ください。また、水のかかるところで使わないでください。

## 2. お子様やご自分で操作のできない方が使用していませんか。

→操作のできる保護者や手助けできる方とお使いください。  
特に小さなお子様は、近づかないようご注意ください。  
ヒーターは熱くなる部分があるため、やけどをする恐れがあります。

## 3. 本体にほこりや汚れが付着していませんか。

→特に通気口などにほこりが付着すると故障の原因になります。  
掃除機などで時々ほこりを取り除いてお手入れしてください。

## 4. コンセントがたこ足配線になっていたり、容量が不足していませんか。

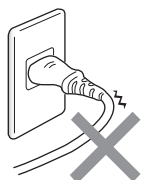
→消費電力の大きな電気製品（ヒーター）は単独でお使いください。  
また延長コードを使用すると発熱の原因になりますので使用しないでください。

## 5. 製品をコンセントに差しっぱなしにしていませんか。

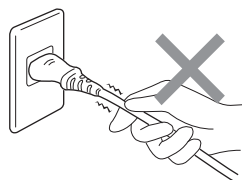
→ほこりなどでトラッキング現象をおこすことがありますので、使用時以外はコンセントから電源プラグを抜いてください。  
ほこりや汚れが付着しているときは、やわらかい乾いた布などで拭き取ってください。

## 6. 電源コードに無理な力をかけていませんか。

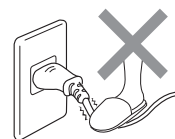
→電気製品の多くの故障は、無理な使い方によっておきます。  
次のような使い方をすると、内部で断線して発火などの原因になりますので、お止めください。



電源プラグの根元を  
曲げている



電源コードを持って  
引っ張る



電源コードを踏んだり  
ものを乗せる

※製品の寿命は、ご使用条件やご使用環境によって違ってきます。  
業務用や、過酷な環境でお使いの場合には、早く故障に至ることがあります。

# アフターサービスについて

## 製品の保証について

- この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買上げの販売店で「お買上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

- 保証期間はお買上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

- 保証期間後の修理

お買上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

## 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。

## 補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

### お客様ご相談窓口

ダイヤル  **0570-019-700**

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。  
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

- Eメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は

[info\\_a@yamazen.co.jp](mailto:info_a@yamazen.co.jp)

### 個人情報のお取扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。